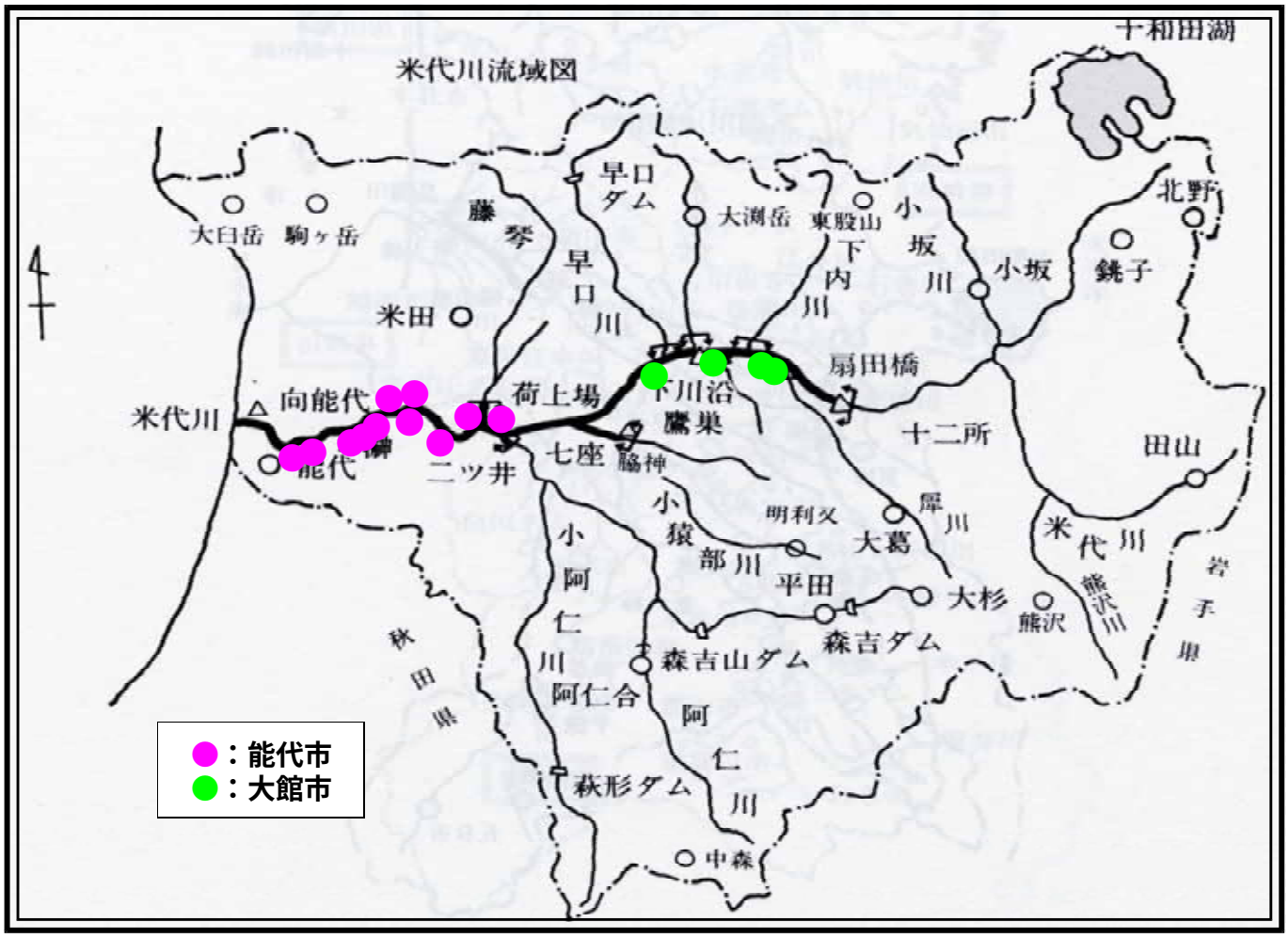
◎被災箇所内訳

河川名	市　名	被　災 箇所数	被災内訳	直轄河川災害復旧事業	直　轄　河　川 災害関連緊急事業
米代川	能 代 市 （11箇所 ・ 2,680m）	1	堤防法面崩落	高水護岸 約　１００m	高水護岸 約　１００m
		5	堤 防 漏 水	高水護岸 約1，１６０m	
		1	既設護岸破損	低水護岸 約　２００m	
		4	河 岸 洗 堀	低水護岸 約1，１２０m	
	大 館 市 （4箇所 ・ 370m）	1	堤防法面崩落	高水護岸 約　８０m	
		2	既設護岸破損	低水護岸 約　２７０m	
		1	河 岸 洗 堀	低水護岸 約　２０m	
	合　計	１５箇所 3，０５０m １８．２億円		高水護岸 約1，３４０m 低水護岸 約1，６１０m 計　約2，９５０m １７．６億円	高水護岸 約　１００m ０．６億円

◎採択箇所（被災箇所）位置図



【参考】

◎直轄河川災害復旧事業とは・・・

国土交通省が管理する河川において、洪水・地震・暴風・高潮等の異常な天然現象により被害を受けた施設・箇所を元の形に復旧する事業です。

◎直轄河川災害関連緊急事業とは・・・

直轄河川災害復旧事業だけでは、再度洪水があった際に十分な効果が期待できない場合に、直轄河川災害復旧事業と併せて実施する事業です。

◎高水護岸とは・・・

堤防を保護するため、法面をコンクリートブロック等で覆う構造物です。

◎低水護岸とは・・・

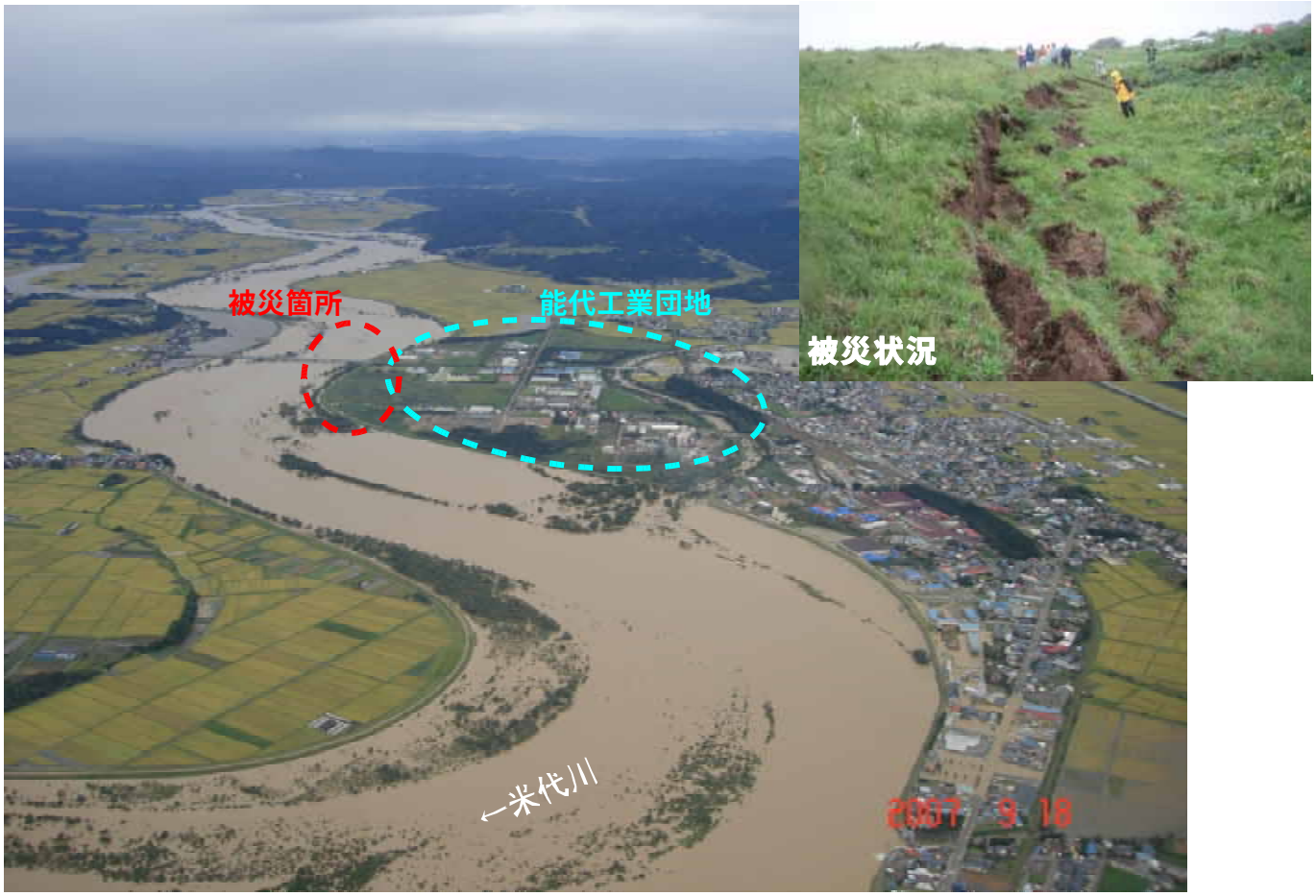
河岸を保護するため、コンクリートブロック等で河岸を覆う構造物です。

◎根固工とは・・・

護岸の保護・川底の洗堀を防止するため、コンクリートブロック等で川底を覆う構造物です。

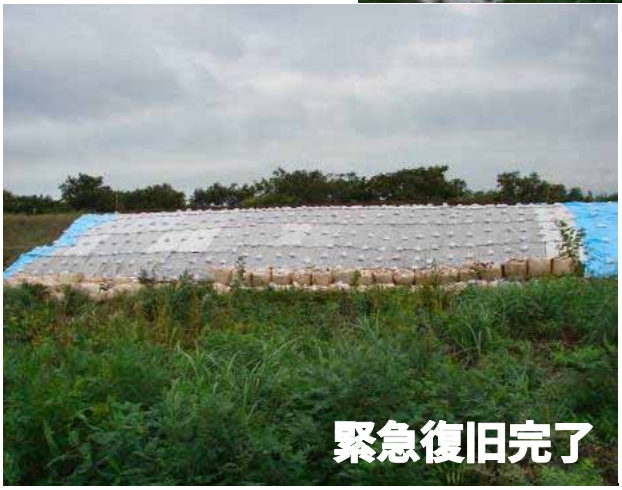
◎平成１９年９月１７日～１９日　前線性豪雨による出水の状況

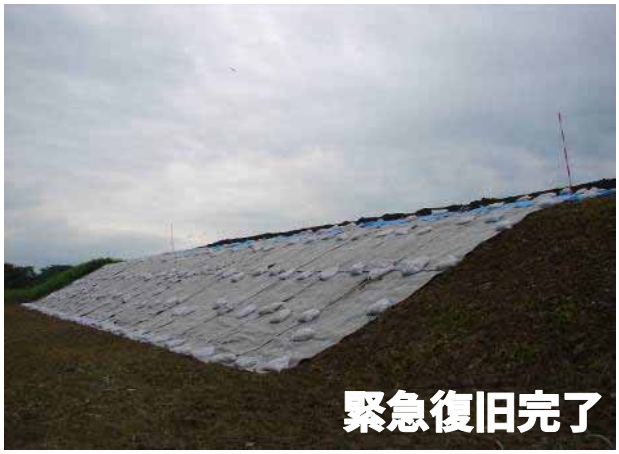
【能代市扇田地区：堤防法面崩落】



被災状況


緊急復旧状況


緊急復旧完了


緊急復旧完了

【大館市板沢地区：堤防法面崩落】







